

安全・安心な公営住宅に

暴力団員による公営住宅等の使用制限に関する協定書調印式が9月29日、市役所で行われました。

この協定は、暴力団員の公営住宅などの使用を制限しようと、市と松浦警察署が結んだものです。入居者や入居申込者などが暴力団員であることが判明した場合、市と警察署は協力して、暴力団員に対し、住宅の明け渡しや申し込み無効・取り消しなどの必要な措置を行います。

友広市長は、「市と警察が連携を強化して安全・安心の地域づくりを目指します」とあいさつしました。



クラブ活動などを地域に紹介

調っ子あつまれスポーツ KIDS ショー&おはなし(調川小学校PTA主催)が9月26日、調川小学校体育館で開催されました。

同小PTA(富森達也会長)が毎年夕べの集いとして音楽鑑賞会などを開催していましたが、今年はクラブ活動などで頑張っている児童の姿を地域の人にも見てもらおうと開催したものです。

この日は、バスケットボール、サッカー、剣道、空手、ソフトボール、ダンスのクラブに所属する児童約80人がそれぞれの練習内容などを紹介。集まった保護者や地域の住民たちから盛んに拍手が送られていました。

また、第2部では読み聞かせのグループほっとクラブの会員などが、琴の演奏をバックに「かぐや姫」の影絵の紙芝居を披露。観客たちは、読み聞かせの声に耳を傾け、熱心に鑑賞していました。

市代表牛を選考

第4回県北地域和牛共進会の代表牛選考会が10月3日、ながさき西海農協松浦営農経済センターで開催されました。

和牛改良の成果を確認し、県産「ながさき和牛」の推進を図ることを目的に開かれたものです。

この日は、市内6地区から選ばれた30頭が5部門に出場。農協職員や県の畜産担当者などが発育状態や脂質、肉の付き具合などを審査しました。

各部門上位3頭(計15頭)は市代表牛として、11月2日に平戸中央家畜市場で行われる第4回県北地域和牛共進会に出場します。



城山をきれいにする会

城山をきれいにする会(辻仁会長)が10月5日、城山の清掃を行いました。

城山公園周辺の整備と車両通行の安全確保のため、6年前から毎年実施しています。

この日集まった会員や地域の住民15人は、刈払い機や松葉ぼうきを使って城山公園に通じる道路の除草や清掃を実施しました。また、星鹿町内の6地区の婦人会も交代で毎月掃除を実施しており、この日は下田地区婦人会もトイレ掃除や空き缶拾いを行いました。



各地区育成会連携を図る研修会開催

市内11地区(校区)の健全育成会の代表者を対象とした「ココロねっこ運動」松浦ブロック研修会・松浦市青少年健全育成指導者研修会(県、県青少年育成県民会議、市青少年健全育成連絡協議会主催)が9月28日、市民ホールで開催されました。

開会式では、深見徹志^{てつし}さん(志佐地区)と石井英治^{えいじ}さん(上志佐地区)に、多年にわたり地域の指導者として青少年の健全育成に多大な貢献をしたとして松浦市青少年健全育成連絡協議会表彰が授与されました。

講演では、県佐世保^{せいほ}こども・女性・障害者センターの鶴田純子^{じゅんこ}所長から児童虐待に対する注意^{ちゅうい}が、松浦市スクールソーシャルワーカーの田代盛久^{もりひさ}先生からは、親、地域も教育者になろうと呼びかけがなされました。

また、大崎地区から「地域ぐるみの運動会」、星鹿地区から「和船競漕大会について」と題した事例発表が行われ、出席者は他地区の活動を興味深く熱心に聞き入っていました。





爽やかな秋風を感じながら —爽やかウォーク in 今福—

第3回松浦市健康づくりウォークラリー「爽やかウォーク in 今福」(市、市健康づくり推進協議会主催)が10月4日、今福町で開催されました。

この日は、約200人の参加者が、それぞれ2.5^{キロ}、6^{キロ}、9^{キロ}のコースに挑戦。コース途中には、稲刈り前の田園が広がる場所や、海が一望できる梶谷城などの絶景ポイントがあり、参加者たちは今福の景色を満喫しながら楽しく歩きました。

鉄道に親しむ

第14回MRまつり in 松浦(松浦鉄道株式会社主催)が10月11日、松浦駅前広場で開催されました。

同社が、鉄道に親しんでもらうことで将来の鉄道ファンや利用者を増やし、公共交通機関を利用してもらうことで環境保全にも寄与したいと、周辺自治体の協力を得て開催しているものです。

この日は、ミニSL運転試乗会やビンゴゲーム大会のほか、お客様感謝デーとして乗車1回につき運賃100円で、多くの市民がMRを利用し、鉄道に親しみました。



松浦よか^{えな}とこ大使に辻笑菜さん

各イベントで松浦市の魅力をPRする松浦よか^{えな}とこ

大使に辻笑菜さん(志佐・不老山、21)が選ばれました。

辻さんは、松浦高校を卒業後、現在は伊万里市の歯科医院に勤務しています。バスケットボールとバイクツーリングが趣味という辻さんは「母が応募して、選ばれたと聞いたときはビックリしたけどうれしかったです。松浦のおいしい魚や、きれいな海、不老山公園など自然豊かで景色のきれいなところをPRしていきます」と話していました。



平成20年度魚霊祭開催

平成20年度魚霊祭が10月10日、新松浦漁業協同組合本所で開催されました。

同祭は、海の幸に感謝し、魚の霊を慰めるため、阿翁浦漁業協同組合が毎年行っていた行事で、合併により新松浦漁業協同組合の恒例行事として実施しています。

式には、水産関係者約150人が参加。石橋長嘉蓮^{ちようか}乗院住職が読経供養したあと、板谷國博代表理事組合長があいさつ。北村誠吾衆議院議員と友広市長が祝辞を述べた後、参加者は順に焼香し、静かに手を合わせ死んだ魚の霊を弔い、魚を放流しました。



親子で楽しく運動会 —児童館運動会—

親子の親ほくを深めてもらうことを目的とした児童館運動会(児童館、母親クラブ主催)が10月10日、児童館で開催されました。

この日は、児童館を利用している親子約70人が参加。マットの先で待っているお母さんの元へ進む「よちよちハイハイ競走」やオセロゲームをアレンジした「アンパンマンオセロ競技」など6競技に、親子で触れ合いながら楽しく汗を流しました。



上手に植えようね

松浦東高校の生徒が10月10日、同校の農園で今福保育所の園児に野菜の植え付けの指導を行いました。

同校が進める食育の一環として、4年前から園児に野菜作りを指導しています。この日は、授業で生物活用を選択する同校の2年生11人が、同保育所の年長組の園児11人に、キャベツやハクサイ、ブロッコリーなどの苗植えなどを指導しました。植え付けた野菜は、園児たちが12月ごろ収穫する予定です。

